

令和6年度 熊本市教育への意見・要望等

令和6年11月18日 熊本市PTA協議会

1	【いじめ問題】 現状のマニュアル(?)では明るみにする事は難しいと個人的に考えるところですが。人間関係のちょっとした誤解からいじめに繋がる事案も多々あるという事も聞いた事があり、いじめとして認定する事は難しいとも承知しております。できる限り被害者に寄り添った施策を考案いただければと思います。ご善処をよろしくお願い致します。
2	【不登校】 PTAと地域が協力して解決策を模索することが重要と考えます。ボトムアップ型の意見交換会を開催し、地域の成熟度に応じたスモールスタートで活動を始め、成功事例を広めていく方法を提案いたします。
3	【特別支援学級】 教員不足問題が続いている中、特別支援学級の児童生徒数は増加傾向にあり、適切な教員または人員が確保できていない現状を、市教委としてどう考えられているのでしょうか。
4	【フリースクール】 不登校児の学びの場として民間のフリースクールが活用されています。不登校の児童・生徒は増加傾向にあり、こうした学校以外の居場所についてはどうお考えでしょうか。金銭的な支援などはあるのでしょうか。
5	【教職員の質の向上】 いわゆるグレーゾーンの児童生徒に対して接する知識・能力を身に付けていただきたいと思えます。
6	【教職員の働き方改革】 さまざまな取り組みによって先生方の負担がかなり減ったと聞きます。今後、先生方の働き方はどう変わるのか、児童・生徒はもちろん、保護者や地域との関わり方がどう変わるのかを知りたいです。
7	【地域連携】 学校の働き方改革を進めているのは分かりますが、学校行事や生徒主体の企画、学外活動のような地域を巻き込んでの取り組みが減ってきているように感じます。
8	【授業】 算数の授業については、専科ではなく少人数に戻してほしいです。
9	【給食】 牛乳パックのストローがもうすぐ廃止となり、直接パックから飲むと聞いて驚きました。プラスチック削減も大切ですが、この様な飲み方をさせて、子どもが変な食事マナーを学んでしまうことを心配しています。
10	【給食】 週5日完全米飯給食を要望します。
11	【給食】 <u>給食室の環境改善に関する要望書が昨年、熊本市PTA協議会から提出されました。</u> 改善の計画はすでに進んでいると聞いていますので、引き続き検証、実施に向け速やかに実行してほしいと思えます。その過程もぜひ情報公開をお願いします。
12	【学校設備】 体育館が暑過ぎて、体育の授業がづらいそうです。体育館にクーラーを設置できないのでしょうか。暑い中、我慢して運動することは危険だと思います。子どもたちの体力作りのためにも体育は必要ですが、環境を整えてあげてほしいです。

13	<p>【夏季の体育館利用に暑熱対策】</p> <p>体育館の利用者(児童・教員・保護者・地域住民)の熱中症予防の観点から、抜本的な改善を要望します。体育館を学校活動はもとより地域住民との交流拠点と想定した際、有効活用の必要性、利便性は大きいです。しかし、昨今の異常気象において夏季の酷暑が通常となりつつあり、熱中症のリスクを鑑みて利用を控えたり、大幅に利用を制限するケースが多々あります。そこで、運用上におけるソフト面の熱中症対策(水分補給・利用時間制限等)に頼らない、ハード面での環境改善を検討いただきたいです。</p> <p>(例)排気・換気促進用の誘引ファンの設置 機械換気を伴う床通気口の設置 全館空調の設置 屋根・天井へ遮熱シート処置</p>
14	<p>【学校設備】</p> <p>小学校は子どもたちの毎日の学びの場としてのみならず、地域の公共施設として各種行事や非常時の避難場所として欠かせない施設です。老朽化が顕著な校舎、設備の学校では、現場の教職員がその対応に苦慮していると聞いています。これは1校のみならず、同じ時期に設置された学校には共通の問題であるとの認識をしています。将来的に大規模なリフォーム、建て替えを視野に入れた対策をお願いしたいです。</p>
15	<p>【学校設備】</p> <p>学校のプールの更衣室が非常に暑く、不衛生であるとの声が上がっております。予算の制約は承知しておりますが、このような問題は市教委現場でも把握されているのでしょうか。学校長が対応可能な問題であれば、適切に予算を配分するべきと考えます。そのために、学校側から改善が必要な場所のリストを作成いただき、市として一元管理し、状況に応じて予算を配分する仕組みを導入していただけないでしょうか。このような仕組みが既にあるのであれば、もっと有効に活用されることを望みます。</p>
16	<p>【学校設備】</p> <p>喫緊の課題として、学校敷地内の樹木の伐採、剪定等を公費にて実施いただけるようお願いいたします。学校、PTA、保護者でできる限りの協力はいたしますが、敷地内の樹木のうち、老朽化して倒木の恐れのあるもの、敷地外へ枝葉が伸び電線等へ干渉するもの、これらについては危険性の判断を学校のみで行う事は難しいと思われまます。子どもたちをはじめとして、すべての利用者にとって安全な学校となるよう環境整備が実施されることを要望します。</p>
17	<p>【学校設備】</p> <p>体育館の空調設備をお願いいたします。避難所としての機能もあります。早急な対応を希望します。</p>
18	<p>【学校設備】</p> <p>屋内、屋外トイレにまだ古くて衛生的に問題のある箇所が多いので、建て替えていただきたくお願いします。各小中学校の施設改善に、今後も積極的に取り組んでほしいと思います。また、設備・教材、教職員の待遇・配置なども含め、市が掲げる魅力ある学校づくりのために、義務教育財政のますますの拡充を要望いたします。</p>
19	<p>【学校設備】</p> <p>学校設備の適切な修理・更新をお願いしたいです。</p>
20	<p>【総合運動部・部活動】</p> <p>先生方の負担軽減や新しい働き方に関する熊本市の独自の取り組みには、感謝申し上げます。しかしながら、先生方の負担は依然として軽減されておらず、金銭の付与のみでは根本的な解決には至っていないように感じています(先生方への費用は異常に安すぎると思います)。人材バンクとして外部指導者を確保することは重要ですが、現状が不透明のままであるならば、他の市町村と同様の運営方法が有益ではないかと考えます。</p>

21	<p>【部活動】 社会体育に移行していくのではなく、ぜひ学校の部活動のままであってほしいです。</p>
22	<p>【部活動】 具体的施策として「拠点校」という新たな試みが導入され、モデル校として今年度から取り組んでいる学校があると聞きました。その効果、課題、改善点などを検証して、全市的に取り組んでいただければと思います。</p>
23	<p>【その他】 学校への協力で作る卒業生のコサージュはとてもいいと思いますが、実は問題もあり、PTAの会員・非会員間での揉め事の元になってしまっています。単P内での問題かもしれませんが、学校徴収費などで全保護者から集めると不公平感はないと思いますが、そうした用途は問題ないのでしょうか。思い切ってコサージュを全面禁止としていただけると分かりやすいです。</p>
24	<p>【その他】 「教育振興費」(学校協力金、生徒助成金とも)の使用について領収書提出が必要となり、学校側から相談を受けるケースが増えました。ただ、判断基準が曖昧で単P会長の裁量に委ねられているのが現状です。例えば、敷地内の環境美化にまつわる費用などは、公費で賄うべきか振興費から工面するかは判断しづらいです。分かりやすい指針があればありがたいと思います。</p>